



Route Navigation

《第1回進路希望調査の実施》

本日、進路希望調査表を配布しました。お家の方と一緒に進路について考える機会をつくるのが目的です。質問項目はA～Dまでありますので、当てはまる項目に答えてください。進学を希望する場合、「具体的な学校名を挙げて考えるのは初めて」という人もたくさんいると思います。調査表の裏面に近隣の学校を載せましたので、参考にしてみましょう。

併せて「個人情報確認のお願い」も配布しました。氏名の漢字表記・住所表記・保護者名・本人の続柄を確認していただき、訂正・変更等があれば、正しいものをご記入ください。

いずれも提出期限は5月6日(金)です。お手数をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。書類の記入についてご不明な点がありましたら、進路担当の森までお尋ねください。

《進路の豆知識②》～設置者による学校の種類～

- ① 国立高校・・・法人が設置し、運営する学校。近隣では、名古屋大学教育学部附属高等学校、愛知教育大学附属高等学校、豊田工業高等専門学校(5年で卒業)がある。
- ② 公立高校・・・県や市が設置し、運営する学校。愛知県では、AグループとBグループの2回に分けて試験が行われ、2校受検できる仕組みとなっている。
 - ・1校のみを受検する場合は、A・Bグループの区別なく、自由に学校を選ぶことができる。
 - ・2校受検する場合は、「Aグループ」と「Bグループ」から1校ずつ選ぶ。
 - ・普通科の学校は、さらに「1群」と「2群」に分けられ、それぞれ同じ群の中で2校とも選ぶ。
- ③ 私立高校・・・学校法人(教育に深い関心をもつ人々や団体)が設置した学校。公立高校よりも費用は高額となるが、私立大学の付属の形をとっているところも多く、大学への進学に有利な場合もある。
- ④ 専修学校(高等課程)・・・学校教育法でいう「学校」とはされていないが、運営に必要な財産や社会的信望を持っていることを要件に行政機関に認可されれば、個人・法人が設置することができる。中学卒業を入学資格とし、職業への専門的な知識・技能を学ぶ。専門的な内容と合わせて、高校と同じ教科の内容を学べる学校もある。